

## 夏季大会に関する注意事項、申し合わせ事項

- \* 第一試合の各球場のチームはメンバー表交換後はベンチ入り以外のコーチはグラウンド内から出てください。二試合目以降は、ベンチ入り以外の方はグラウンド内には入れません。
- \* 各チームの選手は、ベンチ入り前にお手洗いは済ませておいてください。
- \* メンバー表 5 部提出していただきますが、自チームの分は戻しませんので控えを取っておいてください。
- \* グラウンド内でのサングラスは禁止です。かけなくとも帽子の翼に置いておくのも禁止です。  
投手を除くリストバンドの使用を認める
- \* 監督・コーチのユニホームのロングパンツは認めておりません。選手に合わせ  
ストッキングが見えるようにしてください。
- \* ベンチ内で選手に指示を出せるのは監督・コーチのみその他の人は指示しないよう注意してください。  
ベンチ外であっても同等の場合はチームの責任となります。(場合によっては退場になります。)
- \* 守備が長引く場合は健康維持を考慮し給水タイムを取りますが、時間は止めません。
- \* ネクストバッターはバットを振らず低い姿勢で待ってください。  
その際バットを地面に触れないようお願いいたします。
- \* 試合前のシートノックについて前の試合の遅れ又は、天候不安等が生じた場合は、シートノック短縮または中止して試合を開始することがあります。  
(その場合 4 回以降のブルペンでの投球練習を認めます。)
- \* 各球場において、ベンチ内への組み立て椅子・机等の持ち込みは禁止します。
- \* 野球規則 5.05 b (1) 及び定義 7 の四球宣告は適用しません。(投球せず敬遠の宣告)
- \* チーム帯同審判員は、自チームの試合の球場の第一試合開始 90 分前に球場入りして  
30 年度の認定書を審判責任者に提出してください。(審判の服装で球場入りしてください。)  
(大会初日の帯同審判員(参加される方)は開会式終了後速やかに担当球場に移動して認定書を提出してください) 注: 帯同審判員用の駐車券は発行いたしません。  
**準審判員については、大会期間中はベンチ入りおよび帯同審判は認めておりませんので必ずチーム帯同審判を出すようお願いいたします**
- \* **決各チームは試合終了後のグラウンド整備にご協力ください。**
- \* **大会前に高学年・低学年大会要項を見て試合に臨んでください。**  
本大会要項になき事項は、**2018 年度版** 全日本軟式野球連盟競技者必携書に規定されている事柄及び野球規則書を準用します。 以上